

平成25年度第1回千葉市都市局指定管理者選定評価委員会スポーツ部会議事録

1 日時：平成25年7月23日（火） 午前9時15分～午前11時6分

2 場所：千葉中央コミュニティセンター3階 「調停室」

3 出席者：

(1) 委員

錦織 明委員（部会長）、善積 康夫委員（副部会長）、谷藤 千香委員

(2) 事務局

(都市局)

河野都市局次長

(公園緑地部)

岡田部長

(都市総務課)

増田都市局参事兼課長、内海課長補佐、村上総務係長、村藤主任主事

(公園管理課)

高山課長、江波戸課長補佐、仙田主任主事、高橋主任主事

4 議題：

(1) 千葉マリスタジアム（QVCマリンフィールド）の年度評価について

(2) 千葉市蘇我球技場（フクダ電子アリーナ）及び千葉市蘇我スポーツ公園多目的広場（フクダ電子スクエア）の年度評価について

(3) 千葉市蘇我スポーツ公園庭球場（フクダ電子ヒルスコート）の年度評価について

5 議事の概要：

平成24年度指定管理者評価シート、平成24年度事業計画書、平成24年度事業報告書及び指定管理者財務諸表をもとに、都市局指定管理者選定評価委員会による評価を受け、当該指定管理者による施設管理運営のサービス水準の向上、業務効率化の方策、改善を要する点及び当該指定管理者の倒産、撤退等のリスクの把握について、都市局指定管理者選定評価委員会から意見を聴取した。

(1) 千葉マリスタジアム（QVCマリンフィールド）の年度評価について

ア 指定管理者 株式会社千葉ロッテマリーンズ

イ 部会の意見

(ア) アンケート結果から見た利用者や来場者の満足度も高く、鳥の糞害に関する要望等にも対策を講じており、点検、修繕等維持管理が適切に行われていること、収入実績も計画をうわまわっていることから、良好な管理運営が行われていた。

(イ) アンケートについては、最後の要望項目に多くの意見が出ているので、そこから拾い上げて質問項目を作り、意見を聞いてほしい。

(ウ) 鳥の糞害については、対策を講じているポイントが来場者に見えるようにすることで、不満点が多少減ると考えられるので、そうした対策を見せる工夫が必要。

(エ) アンケートに基づく統計も詳細に分析しているので、今後の管理運営にいかしてもらいたい。

(オ) 財務状況については、悪化しているように思うので、今後は安全性、収益性とも改善していく必要がある。

(2) 千葉市蘇我球技場（フクダ電子アリーナ）及び千葉市蘇我スポーツ公園多目的広場（フクダ電子スクエア）の年度評価について

ア 指定管理者 シミズオクト・東洋メンテナンス共同事業体

イ 部会の意見

(ア) 稼働率で改善の余地はあるが、利用者数は概ね目標を達成していること、アンケート結果も良好で業務改善に生かされていること、各種イベントも地域に認知され定着していること、周辺地域、企業と連携してジェフ千葉とともに災害時避難訓練を実施するなど、良好な管理運営が行われている。

(イ) 利用状況や、利用者サービスの内容はかなり良好と感じた。

(ウ) 音村フェスティバルなどのスポーツ以外の利用を取り入れたことは良いことだが、本来スポーツ施設なので、スポーツのきっかけづくりにつながる仕組みが必要と感じた。

(3) 千葉市蘇我スポーツ公園庭球場（フクダ電子ヒルスコート）の年度評価について

ア 指定管理者 シミズオクト・東洋メンテナンス共同事業体

イ 部会の意見

(ア) 利用者人数は目標値に達していないものの、前年比2割増となっていること、アンケート結果から設備面の課題はあるものの、利用者から良好な評価を得ていることなどから、良好な管理運営が行われていた。

(イ) テニス愛好者へのスクールだけでなく、今テニスをしていない人向けのスクールも含め新規開拓をしていくなど、利用促進方策を考えることが必要。

(ウ) 利用者を増やすことが一番重要だが、利用者数及び稼働率は前年度比で明らかに良くなっているので、現状の運営を少しずつ改善していくことが大切。

6 会議経過：

○事務局 おはようございます。委員の皆様におかれましてはお忙しい中、お集まりいただきまして、まことにありがとうございます。定刻となりましたので、ただいまより、平成25年度第1回千葉市都市局指定管理者選定評価委員会 スポーツ部会を開催させていただきます。

申し遅れましたが、私は本日の司会を務めさせていただきます、都市総務課課長補佐の内海と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。

本日の会議でございますが、3名全ての委員の皆様にご出席いただいておりますので、千葉市公の施設に係る指定管理者の選定等に関する条例第10条第2項の規定により、本会議は成立しておりますことをご報告いたします。

はじめに、開会にあたりまして、河野都市局次長からご挨拶申し上げます。

○都市局次長 改めまして、皆さんおはようございます。ただいま紹介いただきました都市局次長の河野と申します。よろしくお願いいたします。

本来であれば、都市局長が挨拶すべきところではございますが、所用がございまして、出席できませんので、かわって挨拶をさせていただきます。

委員の皆さんには大変お忙しい中、早朝よりスポーツ部会にご出席をいただきまして、ありがとうございます。また、日ごろから本市の都市行政、あるいは市政各般にわたりま

して、多大なるご支援、ご協力をいただいていることを、改めてお礼申し上げます。

さて、都市局では、皆さんもご存じのとおり、千葉市蘇我球技場など、37の有料施設の管理運営に当たりまして、市民サービスの向上と、管理運営の経費節減を図るため、平成17年秋から指定管理者制度を導入させていただいております。この指定管理者制度は、各年度の終了後に次年度以降の管理運営を適正に行うために、年度評価を実施します。また、その最終年度におきましては、各年度において実施した年度評価を踏まえ、現在の指定管理者の総括評価を行うとともに、次期指定管理者の選定に向けた総合評価を行い、管理の適正な運営に努めているところでございます。

本日のスポーツ部会では、年度評価として、指定管理者より提出されました評価シートをもとに、千葉マリスタジアムほか、4施設の平成24年度の管理運営について、外部委員であります皆様方から評価をいただきたいと考えております。

本日、皆さんからいただいたご意見を参考に、今後の施設の管理運営に役立たせていきたいと思っておりますので、委員の皆様、それぞれのお立場から忌憚のないご意見をいただければと考えております。

なお、今年度ですが、スポーツ部会では蘇我スポーツ公園で現在整備を進めており、26年4月に供用開始を予定しております蘇我スポーツ公園の第1多目的グラウンド、フクダ電子アリーナの南側になりますが、その部分が供用開始となりますので、この10月に指定管理者を新たに選定するための審査もお願いすることとなりますので、引き続きよろしくお祈りを申し上げます。話がまとまりませんが、冒頭のご挨拶とさせていただきます。

今日はよろしくお祈りいたします。

- 事務局 河野都市局次長につきましては、本日所用がございましたため、これもちまして退席とさせていただきます。
- 都市局次長 失礼します。

(河野都市局次長退席)

- 事務局 それでは、議事に入る前に、会議の公開及び議事録の作成についてご説明いたします。

お手元の『資料3 千葉市都市局指定管理者選定評価委員会の会議の公開及び議事録の作成等について』をご覧ください。

本日の会議は、「1 会議の公開の取扱い」の(1)のとおり公開としております。

また、議事録につきましては、「2 議事録の確定」の(1)及び「3 部会の会議への準用」のとおり、事務局が作成した案に対する部会長の承認により確定することとなっております。

なお、傍聴者のみなさまにお願い申し上げます。

傍聴にあたりましては、お手元の『資料4 傍聴要領』に記載された事項をお守りいただきますよう、お願いいたします。

それでは、これより議事に入らせていただきます。

錦織部会長、よろしくお祈りいたします。

- 部会長 錦織でございます。それでは、私が議事進行させていただきます。

会議を円滑に進めて参りたいと存じますので、どうぞよろしくお祈りいたします。

まず初めに、本日の議題1、千葉マリスタジアム(QVCマリフィールド)の年度評価に入ります。

初めに、資料6-1、平成24年度指定管理者評価シート、1、基本情報から、4、指定管理者による自己評価についてまで、事務局よりご報告をお願いします。

- 公園管理課長 公園管理課長高山でございます。では資料6-1に従いまして説明させて

いただきます。

基本情報、千葉マリスタジアム（QVCマリスタジアム）でございます。

指定管理者が、株式会社千葉ロッテマリーンズ。指定期間が、平成23年4月1日から平成28年3月31日まででございます。

管理運営の実績ですが、施設利用受付業務として予約受付、使用許可、料金徴収、施設維持管理として人工芝、アンツーカー等、設備機器等の点検・保守・管理でございます。さらに清掃業務として施設内の清掃業務、あと保安警備業務でございます。

さらに自主事業として、イベント開催時の売店等の飲食物販、さらに専属ツアーガイドによる施設見学ツアー、25回、944名を案内いたしました。あと公告看板の設置でございます。

利用状況としましては、①利用者数、平成24年は172万3,828人、前年度に対して99.5%でございました。稼働率は平成24年度93.6%、前年度に比べまして1.1%ふえております。

(3) 収支状況、収入金額としまして決算額ですが、指定管理委託料は市からは出しておりません。ゼロ円でございます。利用料金収入が3億7,819万6,000円、自主事業としまして、物販等の事業でございますが、21億2,763万4,000円でございます。合計として、25億583万円でございます。前年対比で104.4%の伸びでございます。

支出実績としましては、人件費が1,814万6,000円、計画比49%でございます。これは人員が1人減ったためでございます。事務費、18万6,000円、管理費、5億6,418万8,000円、自主事業としまして、13億8,928万9,000円、その他、5,119万3,000円で、合計20億2,300万2,000円でございます。計画比として96.7%でございます。

収支実績としましては、決算額は4億8,282万8,000円で、計画に対する増分は1億7,447万4,000円の伸びでございます。

次ページをお願いいたします。指定管理者が行った処分の件数でございます。施設の貸し出しとしまして、1,160件、あと使用不許可が1件でございます。

市への不服申立ゼロ件、情報公開の状況は調書のとおりでございます。

3、利用者ニーズ・満足度等の把握、指定管理者が行ったアンケート調査としまして、利用者アンケートは回答者数154団体、利用者アンケートというのは施設を利用した方々や団体へのアンケートでございます。来場者アンケートのほうは、試合に来たお客様のアンケート調査で、1,197件でございます。利用者アンケートとしましては、グラウンドコンディションだとか、利用時間だとか、利用料金に関することをお聞きしまして、目立った不満はございませんでした。全体的に利用者の満足度は高く、良好な管理状態と評価できると思います。来場者に対するアンケートでございますが、係員のサービス、ごみ箱の設置状況、売店等の飲食施設のメニュー、バリアフリーに関することをお聞きしましたところ、特に目立った不満はございませんでした。総合的な満足度としまして、全体的に利用者の満足度は高く、良好な管理状態と評価できると考えております。

アンケートにより得られた主な意見ですが、まず利用者アンケートとして、市民利用の日数をふやしてほしいということです。プロ野球のオフシーズンはできる限り市民利用を優先とするよう調整を進めてまいりました。あと、来場者アンケートとして、2階コンコースに鳥の糞が落ちているので対策をしてほしいと、これはずっと課題になっておりました。2階コンコースの天上裏に鳩等の鳥が来まして、ここに来ないようにテープを張っているんですが、そうするとすぐ脇に行くと、またいると。なかなか全部ふさぐということが不可能でございまして、経過を今観察しているところでございます。あと、受動喫煙対策をしてほしいということで、一番、喫煙者と喫煙しない人の交錯する場所の球場2階コ

ンコースに接していた喫煙所を、1・3階の入り口の屋外のほうに移設いたしました。市に寄せられた意見、苦情はございません。

指定管理者による自己評価としまして、新たな取り組みとして「初投げ会」を自主事業として実施したほか、多くの市民に当該施設に親しんでもらう機会をふやしました。また、利用者アンケートにも協力し、通常の施設利用者アンケートのほか、来場者アンケートを4回実施し、1,197人の来場者から意見を聴取しました。今回のアンケート結果で、鳥の糞の対策に対する要望が多く寄せられたことから、球場内の人が多く集まる場所に鳥がとまらないよう、ワイヤーやテープを張るなどの対策を講じました。

以上でございます。

○部会長 ありがとうございます。

それでは、ただいまの事務局の報告に対しまして、ご意見等ございましたら、ご発言お願いいたします。

○委員 処分の状況の使用不許可について、質問します。

○公園管理課 私、公園管理課の高橋といいます。よろしくお願ひします。一般利用に当たっては、2カ月ほど前にこの日に利用調整会議をやりますので来てくださいという形で2カ月分の会議を行うんですが、そのときに申し込んで、そのときに本来利用するはずだった団体が利用当日、窓口に来たときに全く別の団体だったと。要は虚偽申請だったということで、不許可の扱いとしました。

○委員 虚偽申請に関しては、しばらくは許可しないなどの処分はあるのですか。

○公園管理課 そのペナルティ的のところは、ちょっと初めてなもので、正直、ちょっと今わからないので、ただ、それをさせないという強化、対策については、今、指定管理者と話を進めています。

○部会長 これは私も気になって、条例のほうに当たって見たのですが、7条の4号に当たるため、不許可にしたのですか。

○公園管理課 そうです。

○部会長 その点はよろしいですか。

○委員 はい。

○部会長 ほかに何かございますか。

○委員 数字の確認をさせていただきたいのですが、平成24年度の利用者数の172万3,828人は6-4の37ページの利用件数、利用者数、入場者数の合計利用者数と入場者数を足した数と一致するのですよね。

○部会長 172万までは合っているのですが、その後が違いますよね。

○委員 そんなに大きくは変わらないのですが。

○公園管理課長 申しわけございません。

○委員 いえいえ、ちょっと気になったものですから。

それから今回、大規模な来場者アンケートを積極的に実施されています。6-5に報告書がつけられていますが、綿密な分析がなされていて、非常によかったと思います。来場者アンケートは、実際に配布はどのようにされていたのでしょうか。

○公園管理課 試合のときに4回やっているんですが、そのうち1回については、インターンで来ている学生に協力を仰いで、実際に配って回収しました。それ以外については各ゲートに備えつけていたんですが、やはりインターンを使っただけのアンケートのほうが、回収する枚数としてかなり高かったです。

○委員 手渡しですか。

○公園管理課 そうですね。4回中1回は手渡しを昨年やりましたので、今回も8月ごろに

また受け入れがあるということなので、今年度もそれを活用してやる方向で調整しています。

○委員 23年度はそのような大きな調査は、確かなかったですよね。

○公園管理課 はい。それ以外にインターネットを活用して、そういった意見が聴取できないかというのは、引き続き指定管理者と調整を行っています。

○委員 わかりました。

○部会長 ありがとうございます。よろしいですか。

○委員 はい。

○部会長 ほかにございますか。

なければ、私から若干質問をさせていただきます。この6-1の1ページ目の支出実績ですが、人件費と事務費がかなり計画比で減っておりまして、人件費は先ほどのご説明で人員が1人減ったためということですが、1人減って半分ぐらいになってしまうぐらい影響のあるものだったのですか。それから、事務費もかなり26.6%減ということですので、具体的にはどういったことでそういう現象になったのか、簡単にご説明いただければと思います。

○公園管理課 職員の1名減については、3名の体制で計画を出していたんですが、実際4月1日に指定管理者スタートした際、その時点で1名減の2名で動くことになりました。今現在、24年度の年度末で、ちょっと1名ふえて、現体制で今3名にはなったんですね。ただ、実際、雇用形態とかそのあたりの給与形態とかありますので、人事異動の減という形での記載にさせていただきました。

○部会長 公園部会では、人件費については一般的に一律13%ぐらい減少したと。それと合わせても、1人減で49%ぐらい行くということですか。

○公園管理課長 公園部会のほうは、みどりの協会が単独で賃金の見直しをしております。

○部会長 それはないのですね。わかりました。では、その1人減になった方は、割と高額の部分をお占めていたということですかね。

では、事務費は、節電等の削減ですかね。

○公園管理課 これ、細かい数字が上がってきておりませんが、昨年もやはり70万に対して、その前の年の23年度も40万ということで削減し、今回はさらに経費節減ということで、少なくはしております。そんなに事務費としては使っていません。

○部会長 これは計画比が26.6%ですから、計画比と比べて4分の1ぐらいということですよ。

○公園管理課長 70万に対して18万6,000円で済んだと。

○部会長 わかりました。

あと、3ページの鳥の糞、これはムクドリですかね。ほかの市でもいろいろ困っているようですけども。

○公園管理課 これは鳩です。

○部会長 鳩なんですか。

○公園管理課 はい。結構多くとまっております。

○部会長 これは経過観察ということですが、今、どんな状況ですかね。

○公園管理課 正直なところ、イタチごっこになりまして、ワイヤーとか、ちょっと針状のものとか置いているんですが、そこにとまればまた違うところにとまりますので、そういう追いかけっこをしながらの対応になっています。

○部会長 わかりました。

あと1点だけ、6-4の40ページ、この一番下に不審者侵入事案というのがありますね。

ここで精神薄弱者が球団スタッフの車両等にいたずらし、千葉西警察へ連行と書いてあるのですが、「精神薄弱」という用語は、最近では余りニュアンス的によくはないのではないかという見解もあるようで、医学界では精神遅滞、マスコミとかでは知的障害と言っているようで、そういうふうに変えられたほうがいいのかと思ったのと、もう一つ、わざわざそれを書く必要があるのかなと、ここで。不審者が球団スタッフの車両等にいたずらし、でもいいのかと思いました。これは意見として申し上げておきます。

私からはその程度です。ほかになければ、それではよろしいですかね。

では続きまして、4ページの5、市による評価について事務局よりご報告をお願いします。

○公園管理課長 市による評価でございます。まず、4ページ目の中段をごらんいただきたいと思います。評価の基準について、S、A、B、履行状況について3、2、1ということで、千葉市として全体評価をする場合に、S、A、Bという基準でやっています。また、細かい項目の履行状況について、3点、2点、1点と採点しており、このような基準で行っております。では、3ページにお戻りいただきたいと思います。

市による評価より先に、履行状況の確認から説明させていただきたいと思います。

関係法令等の順守につきましては、個人情報保護の規定・管理につきまして、きちんと行っております。2でございます。個人情報のほかに、行政手続に関しても、きちんと手続を行っているということで、2でございます。モニタリングの考え方としまして、利用者アンケートの実施ということで、2でございます。施設の適正な管理につきましても、報告を遅滞なく提出しておりまして、2でございます。

市民サービスの向上、これは場内案内表示で、観客席、階段の側面を黄色で塗装いたしまして、2でございます。

利用者促進の方策、広報、プロモーションの促進、これもインターネット情報を更新するほか、広報活動に努めておりまして、2でございます。自主事業の効果的な実施、球団と管理者が同一である利点を生かしまして、球団にちなんだ物販、飲食メニューを企画しまして、利用者の好評を得ており、2でございます。施設・フィールドの維持管理、清掃、保安警備につきましても適切に行っておりまして、2でございます。

予算執行状況も、経費節減に取り組んでおりまして、2でございます。

合計22点で平均2点でございます。3ページの中段に戻りまして、市による評価でございますが、評価はAでございます。利用料金収入及び自主事業収入については、計画を上回っており、評価できます。施設の維持管理については、老朽化している施設の修繕を積極的に行い、利用者等の安全の確保に努めました。また、アンケートを積極的に実施し、利用者等のニーズを把握するとともに、多くの意見が寄せられた鳥の糞の対策や、受動喫煙対策については迅速な行動とともに、一定の効果も得られたことから評価できます。おおむね管理運営の基準及び事業計画書どおりの実績・成果が認められ、管理運営が良好に行われていたと評価するものでございます。以上でございます。

○部会長 ありがとうございます。

それでは、ただいまの事務局の報告に対しまして、ご意見等ございましたら、ご発言をお願いいたします。

よろしいですか。

私も今の点については特にございませんので、それでは、市による評価については以上で終わります。

続きまして、6、都市局指定管理者選定評価委員会の意見についてですが、意見または助言などございますでしょうか。

どうぞ。

○委員 今回、来場者のアンケートを実施していただいたということで、すごく進んだかなという感じがします。それで、回収率がいろいろあったので疑問に思っていたのですが、先ほど解決しまして、よりたくさんの人にとれるといいなと思っています。また、是非質問項目の内容についても最後の要望のところに各質問項目にないような点がたくさん出ているようですので、こちらのほうから質問項目を拾い上げて、是非いろいろな項目を聞いていただきたいと思っています。

それから先ほどの鳥の糞とか、かなり不満が出るということはわかるのですが、なかなか難しいという点もありますので、こういうふうに取り組んでいるのだという努力のポイントが来場者に見えるような工夫をすることで、不満な点が少しは減るのではないかなとも思いますので、その辺も是非行ってほしいと思います。

それからアンケートのところで、千葉市内からというところが、これを多い少ないというのは難しいところですが、せっかくこういう形で市内からどれぐらい人が来ているの見える形になってきている。今までですと、市民サービスというのが使うという利用者のことで、イベントの来場者というのはちょっと薄かった気がするのですが、是非その部分でも市民に対するサービスという点も、何がしかのプラスサービスであるとか、そういうのをしていただけるといいのではないかなと感じました。

○部会長 ありがとうございます。ほかにございますか。

○委員 私も今回、先ほども申しましたけれども、アンケートを積極的にとられて、モニタリングの面ではかなりよかったという印象を持っています。それで、そのアンケートに基づく、統計もかなり詳細にとられていますので、やはりこれを今後に生かして管理運営にプラスに持っていくようなことを進められていかれるといいのかなと思いました。

○部会長 ありがとうございます。

私もいただいた資料を拝見して、きょうのご説明をお聞きして、やはり2人の委員がおっしゃったように、アンケートの結果から見た利用者や来場者の満足度も高いこと、それから鳥の糞害に関する要望もなかなか難しいようですが、対策を講じているということ、それからこの6-4の事業報告書のとおり、点検、修繕等維持管理が適切に行われているということ、収入実績も計画を上回っている、そういったことから判断して、市の出したA評価というのは妥当ではないかというふうに考えております。

よろしいですかね。今の4つの都市局指定管理者選定評価委員会の意見ですが、先ほど項目ごとにいただいたご意見も含め、部会の意見とさせていただきます。なお、指定管理者評価シートに記載する具体的な文言については、当部会終了後に文言を洗練し、委員全員の合意が得られた後に確定させていただきます。

最後に資料6-6、指定管理者財務諸表から見る当該指定管理者の財務状況についてですが、何かご質問等ございますでしょうか。

○委員 それでは、質問は特にありませんが、意見を述べさせていただきたいと思います。

6-6のところですが、貸借対照表と損益計算書が2期分ございますけれども、貸借対照表からは財務の安全性を見ることができますが、その貸借対照表を見ると、自己資本比率が、23年度、24年度とも、3.5%ぐらいしかないんですね。これは、裏を返せば負債依存度が非常に高いということで、この点からすると安全性は低いのかなというように思います。損益計算書からは企業の利益獲得能力というか、収益性を見ることができるのですが、一番下の数字の最終損益は両年度とも赤字になっています。平成24年度では経常利益という正常な業績値も前年度に比べて落ち込んでいますので、収益性についても問題があるのかなと思います。

ただ、財務状況の把握のためには、提出された財務諸表だけではなく、注記だとか、勘

定科目の明細とかも必要でしょうし、同業他社との比較というのもしてみないと、はっきりとしたことはわかりません。ただ、この財務諸表を見る限りでは、悪化しているように思いますので、今後は安全性、収益性とも改善していく必要があるのかなという印象を持ちました。

○部会長 ありがとうございました。

それでは、事務局はそれを参考になさってください。

○公園管理課長 ありがとうございます。

○部会長 それでは、以上で議題1、千葉マリスタジアム（QVCマリスタジアム）の年度評価を終わりたいと思います。

続きまして、議題2、千葉市蘇我球技場（フクダ電子アリーナ）及び千葉市蘇我スポーツ公園多目的広場（フクダ電子スクエア）の年度評価に入ります。初めに、資料7-1、平成24年度指定管理者評価シート、1、基本情報から、4、指定管理者による自己評価についてまで、事務局よりご報告をお願いします。

○公園管理課長 7-1の指定管理者評価シートについて、説明させていただきます。

施設名、蘇我球技場、蘇我スポーツ公園多目的広場でございます。指定管理者がシミズオクト・東洋メンテナンス共同事業体でございます。指定期間が平成22年4月1日から平成27年3月31日まで。

管理運営の実績、まず実施事業でございます。指定管理事業としまして、施設管理運営事業、これは施設利用の予約、使用許可、料金の徴収など、維持管理業務としまして、天然芝、人工芝の維持管理、設備機器管理業務としまして、施設設備機器の点検及び管理でございます。あと、清掃、保安警備業務等もでございます。

自主事業としましては、飲食・物販関係の売店等の設置及び管理運営、あと、常設看板設置業務、これは看板広告の販売業務でございます。あと、スポーツスクール事業としまして、多目的広場では、小学生を対象とするサッカースクールの運営業務を行っております。さらにイベントの企画・誘致としまして、事業の概要にありますように、ひまわりフェスティバル、蘇我音村フェスティバル、野菜市・芋煮会・歌謡祭り、ワクワク健康づくり教室など、Jリーグの試合が20から21試合で、それ以外につきましては一般利用、あるいはお客が球技場につきましては非常に少ないため、さまざまなイベントを実施しまして、集客を図っております。

2番、利用状況でございます。利用者数、平成24年度、40万826人、これは前年対比100.2%でございます。稼働率、蘇我球技場、平成24年度32.8%、前年度対比マイナス0.6%、蘇我スポーツ公園の多目的広場でございますが、こちらのほうの稼働率は平成24年度69.2%で、前年対比1.4%の伸びでございます。

次ページをお願いします。収支状況、収入実績としまして、指定管理委託料、1億2,389万3,000円、これは計画比100%でございます。利用料金収入が、5,806万2,000円で計画に対して96.6%、自主事業につきましては、6,616万5,000円で、計画比の108.4%でございます。合計として2億4,812万2,000円の決算額でございます。計画に対して101.2%の伸びでございます。理由としまして、利用料金はJリーグの平均入場者数の減少などによる減でございます。自主事業は新規イベントの誘致による増がございました。

支出実績でございます。人件費決算額、3,666万6,000円、計画比105%の伸びでございます。事務費が3,155万3,000円で81.2%、管理費としまして、1億1,373万6,000円で、計画比103.2%、自主事業は、5,766万9,000円で、計画比94.6%でございます。合計としまして、2億3,962万4,000円で、97.8%でございます。事務費は節電などによる各種節約や、リース機械契約の統合による減、自主事業は人件費やイベント事業費の減でございます。

収支実績として、決算額、849万6,000円の黒字でございます。

次に、指定管理者が行った処分の件数でございます。施設の使用許可、2,785件でございます。市への審査請求はゼロ件、情報公開の状況としましては記載のとおりでございます。

3、利用者ニーズ・満足度の把握、アンケート調査としまして、蘇我球技場につきましては、イベント開催時に来場者、利用者にはアンケートを実施しております。また、10月より新たにアンケートボックスを常置しまして、利用者意見を収集しております。多目的広場につきましては、アンケートボックスを常置し、年間を通して利用者意見を収集しております。回答者数としまして、909名でございます。質問項目としましては記載のとおりでございます。

調査結果としまして、実施事業、使いやすさ等につきましては、諸室、フィールドの使いやすさ等について、良好な評価を得ております。スタッフの対応につきましては、好意的な意見が多く、良好な評価を得ています。清掃状況については、多目的広場の雨天時のトイレのにおいや汚れについて意見がありましたが、その他は全体的に良好な評価を得ております。施設利用者の満足度は高いものと思います。

アンケートにより得られた主な意見でございますが、蘇我球技場としましては、音楽等のイベント、ライブを行ってほしいという要望がありましたので、新たに蘇我音村フェスティバルを開催いたしました。また、例年の野菜市や、ひまわりフェスティバルなどの地域参加イベントで音楽イベントを行っております。常によいピッチコンディションを維持してほしい。今年度はJリーグからもピッチコンディションが良好との評価を得ております。飲食店の種類を多くしてほしい、売店メニューを変えてほしいという要望に対しまして、季節に応じたメニューなどを置く工夫を行ってまいりました。また、試合時は対戦チームの所在地の物産店も出店されることがございました。

多目的広場につきましては、観戦用の屋根つきベンチがほしいという要望がございます。あと、シャワー代を無料にしてほしいという要望がございますが、これらについては対応はできておりません。

市に寄せられた意見、苦情としまして、市長への手紙と、市政相談コールセンターがそれぞれ1件ございます。市長への手紙は、蘇我球技場におけるラグビートップリーグの開催において、ピッチエンド方向の芝を延長してほしい、また千葉ダービー戦を積極的に誘致してほしい。市政相談・コールセンターにつきましては、多目的広場における自主事業の平日半面利用事業について、特定のチームが利用しており、抽選に不正がないか調査してほしい、また抽選日の迅速な告知や予約システムにも対応してほしいという要望でございました。

対応といたしまして、ラグビーのほうにつきましては、芝生の延長を整備することは整備・維持管理のコスト、あと日照不足の場所でございますので、維持管理の難しさなどの課題があり、早急に対応することは困難であります。今後とも千葉ダービーや他チームとのマッチメイクなど、ラグビートップリーグの試合が開催されるように努めます。今現在、サッカーのシーズンオフに毎年1回ラグビーの試合をしております。

市政相談・コールセンターのほうの結果でございますけれども、調査の結果、施設職員の抽選による不正はなく、特定の団体の利用に偏ってはいなかったが、公開抽選に改めたほか、抽選日の告知も徹底することにいたしました。なお、予約システムを導入するには、経費面などの課題があるため、今後の検討課題とするものでございます。

4、指定管理者による自己評価ですが、ジェフ千葉やサッカー協会との関係団体と密接な関係を構築し、イベント開催に支障のない快適なスタジアムとして運営維持管理を行っ

た。Jリーグ開催だけではなく、女子サッカーの国際試合と高校サッカー本戦の開催ができたことは、施設の存在感を高めた。

ピッチのコンディションは良好な状態を維持し、Jリーグの評価でも前年よりも高位につけ、評価も上がりました。また、チームの意向を踏まえて、芝生の維持管理方法を調整し、ホームスタジアムとしてよりよい試合環境を整えることができました。

保安警備業務につきましては、年間30件に及ぶ警備・救急事案に対し、職員が適切に対応いたしました。また、公園部分の事案にも、適切に対応し、報告を行いました。

周辺地域との連携の取り組みとして、近隣商業地区や企業、ジェフ千葉等とともに、災害時の避難訓練を実施したほか、地域の消防活動にも積極的にかかわり、消防団より精勤賞を受けました。また、地域の一斉清掃や、コミュニティ懇談会に参加したほか、中学生の職場体験を積極的に受け入れました。

自主事業の取り組みとしましては、ひまわりフェスティバルでは、参加協力団体を広げ、ラグビー、ラクロス、バスケット等でより多彩なイベントとして参加者に喜ばれました。また、野菜市・芋煮会では、ようやく認知され、観客も増加し、秋の恒例行事として成長してきました。蘇我音村フェスティバルや歌謡祭りなどの音楽イベントでは、移動・分割式のステージを制作し、芝生を使わない中規模イベントの開催・誘致の可能性を広げ、新たなスタジアムの活用法を提案できたことなど、さまざまな事業を効果的に実施できました。

スクエアの利用促進策としては、7、8月の夏季限定で、早朝の時間外利用として貸出を行い、部活動の練習など多くの学生に利用され、大変好評をいただきました。

以上でございます。

○部会長 ありがとうございます。

それでは、ただいまの事務局の報告に対しまして、ご意見等ございましたらご発言お願いいたします。どうぞ。

○委員 利用状況の稼働率について、この利用可能日数というのがどういったもので、どんな可能性があるのかといったあたりをお伺いします。

○公園管理課 私、公園管理課の仙田と申します。よろしくお願いたします。稼働率についての利用可能日数ですけれども、こちらは実際の蘇我球技場の場合につきましては、天然芝のピッチということで、やはり養生が必要になってきます。そういった養生の必要な、養生を要する日につきましては、利用が不可能ということで、そういった養生期間を除いた日にちを利用可能日数ということで捉えております。

多目的広場のほうにつきましては、こちらは時間で単位を区切っておりますので、基本的に利用の可能な時間という形で捉えております。

○委員 ということは、極端に言うと、100%になり得るということですか。稼働率としては。

○公園管理課 そうですね、はい。

○部会長 今おっしゃっていた利用可能日数という説明はわかったのですが、具体的には何日という設定なのですか。利用日数がわかれば大体わかりますけれども。

○公園管理課 まず、年間365日ございます。そのうち、施設の休場日、すみません、休場日というものが月曜日、基本的にありまして、そちらが54日、それと芝生の養生期間が73日ということで、それを引きますと、利用可能日が238日になります。実際に施設を利用している日は78日ということで、238日と実際に割りますと、32.8%という形になります。

○部会長 わかりました。よろしいですか。

○委員 はい。

- 部会長 ほかに何かございますか。どうぞ。
- 委員 またアンケートのことですが、先ほどの千葉マリスタジアムは、集計結果の概要資料というものがつけられているのですが、こちらの場合はアンケート集計結果の報告書資料はつくられたのですか。
- 公園管理課 はい。こちらの年次報告書のほうにはつけてはいませんが、別途で、そのアンケートを実施した後に分析結果の報告をいただいております。
- 委員 そうですか、わかりました。今回は入っていないということですね。
- 公園管理課 はい。年次報告のほうにはそこまでを求めているといえますか、こちらつけてはいません。
- 部会長 市のほうでは分析結果はごらんになっているわけですね。
- 公園管理課 はい。
- 部会長 私もここが気になって、さっきの千葉マリスタジアムでは分析され、報告されていて、わかりやすい。公園部会でも、結構生の声そのままではないのですが、意見が記載されている報告があり、こちら見る側として非常にわかりやすかったのですね。今回は3ページのまとめだけでは、ちょっと生の声の実感はない。こういうことだったのかと思うしかないものですから、今おっしゃった分析結果は、大分分厚いものになってしまうとか、ほかのところと比べて年次報告のほうに入れづらいのですかね。どうぞ。
- 公園管理課長 申しわけございません。ちょっと我々の機械的な解釈で外して、要するに年次報告に入っていなかったのも、年次報告だけつけさせてもらったということで、これはまた改めて、一応アンケートの分析結果ということで、会長のおっしゃる大部ではございませんので、配らせていただきます。
- それで逆に先ほどマリンの比較ですが、マリンもよく分析してあるんですけども、シミズオクトのこちらのほうは、きちんとやはり分析して、さらに対応がこちらのほうが結果を出しているということがございます。なかなかマリンのほうは結果を出せない情報が多かったんですけども、シミズオクトについては鳥の害がというところがなかったので、比較的结果をきちっと出しています。
- 部会長 よろしいですか。
- ほかに何かございますか。
- 2ページのこの収支状況の備考欄で、自主事業は新規イベント誘致による増と書いてありますが、この新規イベント誘致というのは、具体的にはどんなものですか。
- 公園管理課 こちらは3ページのこちらのアンケートで得られた主な意見というところにも記載してあるんですけども、蘇我音村フェスティバルという音楽を取り入れたイベントを開催しております。これは24年度に初めて行ったものということで、主にそのイベントが新しいものになっております。
- 部会長 わかりました。ほかにございますか。よろしいですか。どうぞ。
- 委員 市に寄せられた意見で、予約の抽選が云々というのがありまして、公開抽選に改めたとされているのですが、結構いろいろな施設でやっぱり抽選というのが非常に問題になっているところが多くあるようにも思うのですが、公開抽選って具体的にどんなふうにしたのかがイメージできなかつたので、説明をお願いします。
- 公園管理課 公開抽選につきましては、これはシステムには対応しておりませんで、どうしても施設の職員による抽選という形になりまして、あらかじめこの日に公開抽選しますということで、ご案内をホームページに出ささせていただいて、実際、施設のほうでどなたでも来ていただいてよろしい形で、実際に抽選するという形です。
- 委員 わかりました。

○部会長 ほかにございますか。よろしいですか。

ありがとうございました。それでは、1、基本情報から、4、指定管理者による自己評価については以上で終わります。

続きまして4ページ、5、市による評価について、事務局より報告をお願いします。

○公園管理課長 では4ページ、市による評価について説明させていただきます。これにつきましては、履行状況の確認のほうから説明させていただきます。

関係法令の順守、これは個人情報、行政手続、それぞれ適切に処理しておりまして、2でございます。今、話題になりました利用者アンケート、申しわけございません。後で送らせていただきますけれども、これにつきましてはマリンもこちらも両方とも新たに一生懸命始めているんですが、こちら先ほどご説明しましたように、業務改善に結果を生かしているということで、評価を3にしております。

指定管理者による自己評価の実施につきましては、毎月セルフモニタリングを実施しておりますので、2でございます。事業計画及び事業報告書の内容、これも遅滞なく提出しておりますので、2でございます。

利用者サービスの向上、条例で定める供用日、供用時間外の貸出、これは大会の利用者のニーズに合わせて、供用日、供用時間外の施設貸出を行っております。さらに夏につきましては早朝利用を実施しまして、好評を得ておりましたので、これは評価を3にいたしました。予約システムの管理としまして、これは2でございます。

施設の効用の発揮、施設管理能力ですが、利用促進の方策としましては、広報・プロモーション活動はインターネットだとかそういったもの、リーフレットを配布しているほか、視察や取材の対応等、広報活動を行っております、2でございます。

自主事業の効果的な実施、これはひまわりフェスティバルの間違いでございます。ひまわりフェスティバル、朝市、芋煮会を開催しておりまして、地域イベントを適切に開催しておりますので、2、あと、蘇我音村フェスティバルの開催、これは蘇我球技場の天然芝周辺の部分を活用しまして、音楽イベントを実施いたしました。施設の有効活用できたということで2でございます。

あと、市・関連機関等の連絡・調整、これは定例会の開催を随時行っているほか、利用調整会議も適切に行っておりますので、2でございます。

Jリーグ開催における施設管理能力、これは施設・フィールドの維持管理、クラブとの連絡調整を行い、天然芝のピッチコンディションが良好とのJリーグの評価を得ましたので、3でございます。清掃、保安警備につきましては、適切に行っておりますので、2でございます。臨時駐車場の運用、これはまだ蘇我スポーツ公園につきましては、約半分、未整備区域がございまして、その区域に昨年駐車場が不足していたときに、臨時駐車場を開設しまして、運営いたしましたので、これについては3という評価でございます。緊急非常時対応としまして、けが・事故等の対応につきましても、適切な対応を行い、市への報告も速やかに行っております。さらに指定管理区域以外の区域についても、適切に対応していただいたという結果がございましたので、評価は3でございます。

節電への取り組み、予算執行状況としましてはほぼ計画どおりということで、2でございます。合計点41で、平均2.28点でございます。

4ページ目の市による評価でございますが、評価はAでございます。

指定管理業務については事業計画に基づき、Jリーグ開催スタジアムとして十分対応しており、利用者アンケートの内容からも良好な管理状況であると評価できます。また、各種大会の利用者のニーズに合わせて、夏季限定の早朝利用を含め、施設供用日、時間外の貸出を行うなど、利用者サービスの向上が図られました。自主事業業務につきましては両

施設を主会場とした地域イベントであるひまわりフェスティバルを引き続き開催したほか、公園の活性化の一環としまして、野菜市・芋煮会、蘇我音村フェスティバル等の地域イベントを開催し、地域密着型スタジアムの定着に努めました。

これらによりおおむね事業計画どおりの実績成果が認められ、管理運営が良好に行われていたと評価しております。以上でございます。

○部会長 ありがとうございます。

それでは、ただいまの事務局の報告に対しまして、ご意見等ございましたら、お願いいたします。どうぞ。

○委員 早朝利用についてですが、多目的広場では非常に好評だということですが、これは夏季限定になっています。他の季節にも適用するという可能性みたいなものはどうでしょうか。

○公園管理課 早朝利用に関しましては、確かに夏の間は特に夏休みということで、中学校、あるいは高校生の部活動ということでたくさんご利用いただいております。夏季以外につきましては、大会等でやはり9時前から、9時からが供用時間になっておりますが、9時前から少し早目に大会を実施したり、あるいは準備等で少し早くやりたいという場合には、随時対応しておりますので、今後、そういったお声があれば、指定管理者のほうは積極的に対応しますので、そこら辺は問題ないのかなと思っております。

○部会長 ありがとうございます。よろしいですか。

ほかに何かございますか。よろしいでしょうか。

ありがとうございます。それでは、5、市による評価については以上で終わります。

次に、6、都市局指定管理者選定評価委員会の意見について、意見、助言などございますでしょうか。よろしいですか。どうぞ。

○委員 事業自体はすごく努力されているなという印象を受けています。やはり稼働率も含め、もっと多くの方が使えるのではないかなという印象がありますので、来られた方に対してアンケートをとって、それに対応してということをしていただいているので、もう少し多くの方が利用できるように工夫していただければなという印象は持ちました。

それから今回、音楽、音村フェスティバルとか、スポーツ以外の利用を取り入れたということで、施設の利用という面ではものすごくいいことだと思いますし、本来、スポーツ施設だと足を運ばなかったかもしれない人たちが足を運んだということで、すごくよかったと思うのですが、本来、スポーツ施設なので、それをきっかけに、ああ、こんな施設があるんだ、ではちょっとスポーツもしてみようかなというふうに繋がるような仕組みを、きっかけ、広報も含め、していただくと、その稼働率の向上も含め、よりスポーツ施設としての意義が高まるのではないかなというふうに感じました。

○部会長 ありがとうございます。どうぞ。

○委員 私も利用状況とか、利用者サービスの内容とかは、かなり良好だというふうに感じました。多目的広場のほうですが、ここは利用枠で稼働率をとっているということですね。日数よりも利用枠を用いるほうが厳しい数値が出るわけですね。ですから、稼働率70%切っているわけですが、結構いい数字なのかなという、そういう印象を持ちました。

○部会長 ありがとうございます。

蘇我球技場は委員からもご指摘がありましたが、稼働率でまだ改善の余地はあるかも知れませんが、利用者数もおおむね目標を達成しておりますし、その利用者のアンケート結果も良好で、業務改善にも生かしたということのようですし、それから実施事業としての各種イベントも地域に認知され、定着している模様であること、それから周辺地域、企業と連携して、ジェフ千葉とともに災害時避難訓練を実施するなど、いろいろな面から見て

管理運営状況は良好と認められますので、私も市のA評価は妥当であると考えます。
ご異議はございませんか。

では、そういうことで、6のこの当委員会の意見ですが、先ほど項目ごとにいただいた意見も含め、部会の意見とさせていただきます。

最後に資料7-6、7-7、指定管理者財務諸表から見る当該指定管理者の財務状況についてですが、何かご質問等ございますでしょうか。

- 委員 7-7に東洋メンテナンス株式会社の損益計算書が2期分、13期と14期の分があり、その下のほうに、特別損失の記載がありますが、どういう損失かわからないので、ここは内容がわかる項目にされたほうがよいと思います。

それと、財務諸表を見た全体の感想ですけれども、株式会社シミズオクトの安全性は、23年度に比べて24年度は自己資本比率が若干低下して、その分、負債依存度が高まったわけですが、流動比率という短期の支払い能力を見る比率を見てみると、それは若干上昇しています。損益計算書を見ると、当期純利益が23年度に比べてかなり減少していますが、これは臨時的な損失がたまたま計上されたということですね。ですから、経常利益の段階で見ると、むしろ収益力というのは大幅に向上しているということで、収益性については順調に伸びているのではないかなというふうに思いました。

東洋メンテナンス株式会社のほうは、23年度に比べると、24年度、先ほどの自己資本比率や流動比率など、安全性の指標は悪化していますが、損益計算書のほうだと売上高、営業利益、経常利益の値は増加しているという状況ですね。率で見ると資産の運用効率が若干低下しているというような内容になっています。先ほどと同様に、提出された財務諸表だけでは十分な把握はできませんけれども、財務諸表を見る限りでは、両者とも24年度は23年度に比べて安全性は低下していますが、大幅に悪化しているわけでもなく、また収益性も大きな問題はないというふうな感じでした。以上です。

- 部会長 ありがとうございます。

ただいまのご指摘、ご助言を市のほうでも参考にさせていただきたいと思います。

以上で議題2、千葉市蘇我球技場（フクダ電子アリーナ）及び千葉市蘇我スポーツ公園多目的広場（フクダ電子スクエア）の年度評価を終わります。

それでは、最後に議題3、千葉市蘇我スポーツ公園庭球場（フクダ電子ヒルスコート）の年度評価に入ります。

初めに、資料8-1、平成24年度指定管理者評価シート、1、基本情報から、4、指定管理者による自己評価について、事務局より報告をお願いいたします。

- 公園管理課長 8-1の評価シートについて説明させていただきます。

1、基本情報、施設名、蘇我スポーツ公園庭球場。指定管理者、シミズオクト・東洋メンテナンス共同事業体、指定期間が平成23年4月23日から平成27年3月31日まで。

2、管理運営の実績、①指定管理事業としましては、施設の管理運営事業、これは施設利用の予約、使用許可、料金の徴収、維持管理業務でございまして、テニスコートは全て人工芝のため、周辺の天然芝等の維持管理、設備機器管理業務としましては、施設設備の機器の点検・管理、あと、清掃、保安業務でございまして、

自主事業は、飲食・物販としまして、売店の設置・管理による収益業務、ラケットのレンタル、あるいはテニスグッズの販売も新規に実施しております。テニススクール事業としましては、ジュニア・親子・一般のテニススクールを平日に行っております。さらに、24年の7月、夏から、利用率の向上のため、平日割引事業を実施しました。平日の9時から19時のコートの利用割引で、通常料金から500円を割り引いております。さらにイベントの企画・誘致業務としまして、これは先ほどの球技場などとの一体のひまわりフェステ

ィバルと、木村剛一プロによるテニスクリニック、あと、平日を利用しましたウィークデイトーナメントを11月から随時開催しております。

2番、利用状況でございますが、利用者数としまして、平成24年は5万7,020人で、前年比120.8%でございます。稼働率は平成24年51.7%、前年対比で7.8%の伸びでございます。

次ページをお願いいたします。収支状況でございます。指定管理委託料、857万4,000円、これは計画比100%でございます。利用料金は、2,328万8,000円、計画に対して81.3%、自主事業は529万1,000円で、計画比62.8%、合計としまして3,715万3,000円で、計画比81.4%でございます。備考欄でございますけれども、利用料金は計画の利用率に満たなかったことによる点でございます。自主事業につきましては、テニススクールの事業者の見込みには達しなかったということで、さらに平日割引による利用料の割引による減などが重なっております。

支出実績としまして、人件費1,588万6,000円、計画比87.2%、事務費477万1,000円、計画比87%、管理費1,120万5,000円、82.9%、自主事業837万7,000円、94.5%、合計4,023万9,000円で、計画比として87.3%。支出の備考欄でございますけれども、事務費は節電などによる各種節約による減、さらに管理費は委託金額の精査や、清掃等の直営化によることで削減いたしました。

収支実績としまして、決算額は308万6,000円の赤字でございます。

4番、指定管理者が行った処分の件数、使用許可としまして7,951件、情報公開の状況につきましては、記載のとおりでございます。

3、利用者ニーズ・満足度の把握、これはアンケートボックスを利用しまして、年間通して利用者意見を聴取いたしました。回答者数として456名、調査の結果でございますけれども、実施事業としまして、使いやすさの点につきましては、できたばかりの施設というところもございますが、良好な評価を得ております。スタッフの対応についても、好意的な意見が多く、良好な評価を得ています。清掃状況についても、良好な評価を得ています。総合的な満足度につきましては、設備面などの要望があることはございますけれども、管理運営面について良好な評価を得ております。また、来場回数が複数のリピーターが多くなっていることから、利用者の満足度はあるものと解釈しております。

アンケートにより得られた主な意見、苦情、それぞれの対応ということで、駐車場代を安くしてほしい、無料にしてほしいという意見がございました。これは利用料金が時間100円で、上限が1,000円という設定でございます。千葉市の場合、駐車場につきましては指定管理者に管理許可という制度で管理運営をさせております。料金設定は指定管理者のほうで周辺の施設を見ながら、そんなに高くない相場設定をしております、ここにつきましては1時間100円で、1時間使うごとに100円ずつ上がっていくということで、短ければ安くすむということでございますが、大会利用者などの場合は上限1,000円になってしまいう関係もございまして、やや高いという評価もあるようでございます。

施設利用料が高い。これはテニスコートの利用料が、1,300円でございます、これは他の市の指定管理で行っています周辺のテニスコートから比べると、約倍の料金でございますが、これは千葉市が新たに施設を整備しまして、施設整備料が高いということで、維持管理費の100%を全て利用者に負担してもらうと。周辺の施設につきましては半分ですが、市と利用者が50%ずつ負担するという施設の考え方の差がございまして、ここは施設利用料についてはもともと高く設定しております、これは指定管理者の責任ではございません。ただし、平日の利用率が上がらなかったということで、指定管理者のほうで今年の7月から1枠500円引きで設定しましたところ、利用率が10%ほど向上いたしました。

あと、日陰がほしい、屋根つきベンチなどがほしいということで、日陰施設として樹木も植えておりますが、まだ木が育っていないということで、非常に夏は日陰がほしいという要望がございます。

コートの出入口をふやしてほしい。コートの出入口につきましては、20面ある関係で、コートでおり口が絞られておりますので、これにつきましては、今、市のほうでどうするか検討しているところでございます。

駐車場案内や施設の場所がわかりづらいということで、これにつきましては駐車場内に看板を設置しているほか、外周フェンスに施設名称の看板等を設置いたしました。

風が強い。これは海辺でございますので、やや風が強いということでございますが、防風ネット、あるいは樹木などで防風対策を行っております。

市に寄せられた意見、苦情につきましては、ゼロ件でございます。

指定管理者による自己評価でございます。法令や管理運営の基準を順守し、事業計画に基づき指定管理業務を行うとともに、平日の利用率向上を図るため、コート利用料金の割引や通年のテニススクールを行うことにより、利用者からは好評を得ることができた。ただし、利用率や利用者数は昨年度より増加したが、目標値には達しなかったため、引き続き利用率を上げる取り組みを行っていく必要がある。

また、利用者アンケートでは、運営の部分についてはおおむね良好な結果が得られたが、改修等を必要とするような施設面での指摘も多々あり、今後、できる範囲で改善を図っていきたい。

自主事業としては、昨年度に続き、ひまわりフェスティバルにおいて、オープンのテニス大会を開催し、また本村剛一プロによるワンデイのテニスクリニックや、ウィークデイテニストーナメントを開催しまして、参加者から好評をいただいております。テニススクールでは、受講者から好評をいただいておりますけれども、結果的には目標人数を下回る結果となってしまいました。

1月から、利用者の利便性を図るため、ラケットのレンタルやテニスグッズの販売を始めております。

今後もさらなる施設の周知を図るとともに、特に平日の利用率を伸ばすため、大会等の積極的誘致や自主事業の効果的な実施により、利用状況を改善していきたいと思っております。以上でございます。

○部会長 ありがとうございます。

それでは、ただいまの事務局の報告に対しまして、ご意見等ございましたらご発言願います。どうぞ。

○委員 利用状況等に関してですが、近隣との戦いが難しいということは理解できるのですが、例えば平日割引を使って、利用率が多くなったにもかかわらず、収入が思ったより伸びなかったことの原因とか、平日割引による利用料の割引による減ということは、平日割引をして人は増えたけれども、足りなかったということですよ。それでもまだまだ。

○公園管理課長 はい。1,300円のところを800円で貸し出しましたので、1人貸すごとに500円のマイナスが出てしまうと。料金としては4割減にしておりますので、本当は3割から4割お客がふえないと元は取れないという形になるんですけども、ともかくまず利用者呼び込もうということで、指定管理者のほうで割引制度を導入いたしました。

あと、土日につきましては、当球技場以外の周辺の市のやはりテニスコートにつきましても、全てほぼ90%、100%の利用率ですけれども、平日につきましては周辺のテニスコートがやはりどうしても空きがありますので、利用者としては料金が半額のところにやはり逃げてしまうということで、指定管理者がいろいろと苦労しているんですけども、

単純には数字が上がっていかないというところがございます。

○委員 割引してもまだ高いということですよ。その稼働率が全部ならした形で51.7%ということですが、土日はもうほぼいっぱい、平日の稼働率の低さが全体を下げているということだということですね。わかりました。

もう一つ、テニススクールも目標を下回る受講者数だったということですが、これは定員を満たなかったということでしょうか。回数が思ったより開催できなかったということでしょうか。

○公園管理課長 定員を満たさなかったということでございます。やっぱり新たに始めているので、どうしても周知の期間が短いという部分と、やはり市のテニススクール、民間の場合はもともと料金が高いんですけれども、もうコーチ料がセットで入っているんですが、市の場合はここは高いといってもそれでも1,300円ですので、4人で利用すれば1人当たり300円で利用でき、非常に安いところですので、テニススクールとなるとやはりそれなりの料金を支払わなければいけないということで、まだ市の指定管理施設で行うテニススクールのほうの知名度を上げる必要があると。

○委員 ちなみに近隣のほかの類似施設でも、テニススクールが開催されているのでしょうか。

○公園管理課長 ほとんど周辺の部分については指定管理者が、全くやっていないわけではないんですけれども、もともと施設の利用率が高いので、余り指定管理者が入り込む余地がないというところもございまして。

○部会長 よろしいですか。ほかにございますか。

○委員 先ほどの割引ですけれども、平日割引、これは自主事業ではなくて利用料金のほうの問題ですか。

○公園管理課長 はい。

○委員 わかりました。でも、これは割引をしても、近隣と比べると少し高い。

○公園管理課長 はい。

○委員 まだ、若干高いということですね。

○公園管理課長 周辺が630円ですので、ややまだ高い。

○委員 ただ割引をしないと利用者数が減るわけだから、結局割引をずっと続けるということになりますよね。

○公園管理課長 指定管理者のほうは、今年度も割引を続けております。

○委員 これは例えばもっと割り引くという可能性はあるんですか。

○公園管理課長 一応、指定管理者のほうでは、今のところが目いっぱいということで考えているようでございます。また逆にこれは難しい問題ですけれども、周辺と同じくしてしまうと、逆にここの方がまだできて2年目、3年目で、非常にコートの状態がいいので、既存の施設のほうは今度は利用者が少なくなってしまうという悩みが生じる。

○委員 市としては縛りはないということですよ。

○公園管理課長 市としては条例で利用料金を設定しております。あと、指定管理者のほうの努力でやっていただいているところがございますので、利用率を上げていただくのはありがたいというふうに考えております。

○部会長 よろしいでしょうか。

2ページの3の収支状況、収支実績で、決算額が308万6,000円の赤字決算ということですが、ちょっと手元に資料はないのですが、平成23年とか、その前とかはどういった状況だとか、おわかりになりますか。どうぞ。

○公園管理課長 実はその前はさらに赤字でございまして、23年度につきましては、収支決

算は734万6,000円の赤字でございまして、一応、自主事業の目標は達していないんですけれども、自主事業を伸ばしているということで、赤字額につきましては半減しております。

○部会長 赤字決算だけれども、改善傾向にあるというふうに向っていいですね。

○公園管理課長 はい。

○部会長 あと、先ほども出ましたけれども、この施設についてもアンケート結果の集計報告はないようですので、先ほどと同じように。

○公園管理課長 はい。申しわけございません。後日、送らせていただきます。

○部会長 よろしくお祈いします。

それでは、今の1の基本情報から4、指定管理者による自己評価については以上で終わります。

続きまして4ページ、5、市による評価について、事務局より報告をお願いします。

○公園管理課長 4ページのまず履行状況の確認から説明させていただきます。関係法令の順守、個人情報、あと施設利用の適切な手続ということで、これは適切に行っておりますので、評価は2でございます。モニタリングの考え方、利用者アンケートの実施、あと自己評価、セルフモニタリングの実施も規定どおりに行っておりまして、2でございます。施設の適正な管理、事業計画及び事業計画書の提出内容につきましても、2でございます。

利用者サービスの向上、条例で定める供用時間外の貸出、これは大会利用者のニーズに合わせて、供用時間外の施設貸出を行っております。また、夏季限定で7時からの早朝利用も行っておりますので、評価は3でございます。予約システムの管理につきましては、適切に管理しておりまして、2でございます。

利用促進の方策としまして、これは広報・プロモーションの促進、利用率の向上に努めておりますので、2でございます。自主事業の効率的な実施、スクール、テニス大会の実施につきましては、テニススクールを実施しておりますので、2、あと平日割引事業の実施ということで、これは指定管理者の収入の減につながる行為でもございますが、努力しておりまして、平日の利用率の向上と、利用者サービスにつながりますので、3と評価しております。市の関係機関との連絡、これは定例会の開催、あるいは利用調整会議の開催につきましても、きちんと行っておりますので、評価は2でございます。あと施設の維持管理、これはフィールドの維持管理、清掃、保安業務とも適切に行っておりますので、2でございます。緊急時・非常時の対応、これも2でございます。

予算の執行状況につきましては、当初見込んだ利用率には達しておりませんが、それに準じて事務費・管理費等の各種支出を抑え、適切に対応したということで、2でございます。合計、38点で、平均2.11点でございます。

4ページ目の頭の市による評価でございます。評価はA、指定管理業務につきましては、予約システムを適切に管理したほか、大会等の利用者のニーズに合わせて、施設供用時間外の貸出を行うなど、利用者の利便性、サービス向上が図られたこと、また利用者アンケートの内容からも良好な管理状況であると評価できる。

利用状況においては、市内の他のテニスコートに比べ、2倍の料金体系となっていることから、利用料等の増加が難しい状況の中で、広報計画に基づき、各種媒体を活用した施設の効果的なPRを行ったほか、積極的な大会誘致や平日割引事業などを実施したことにより、利用率の改善が図られており、今後の利用状況のさらなる改善が期待できる。自主事業業務については、通年のテニススクールを開講したほか、蘇我球技場等と連携した地域イベント、ひまわりフェスティバルでのテニス大会や、プロ選手によるテニスクリニックを開催するなど、参加者の好評を得ました。

これらにより、おおむね事業計画どおりの実施成果が認められ、管理運営が良好に行わ

れていたと評価するものでございます。以上でございます。

○部会長 ありがとうございます。

それでは、ただいまの事務局の報告に対しまして、ご意見等ございましたらお願いいたします。よろしいですか。

これ、5ページの緊急非常時対応というところで、具体的には8-4の7ページ、一番下の(5)事故報告のところに書いてありますけれども、敷地内でのかぼんの盗難と、大会参加者の持病ということですね。これは適切な対応を行い、市への報告も速やかに行っていたという評価がなされていますが、具体的にもう少し詳しく、どういう感じで対応されたのか、すぐに市に報告したのかとかいったこと、おわかりになればお願いします。

○公園管理課長 申しわけございません。報告を適切に速やかに受けているんですが、内容につきましてはちょっともう記憶にございません。申しわけございません。

○部会長 わかりました。結構です。

それでは、5の市による評価については、以上で終わりにしたいと思います。

続いて6の都市局指定管理者選定評価委員会の意見についてですが、意見または助言などございますでしょうか。どうぞ。

○委員 非常に難しい運営を強いられているという感じがします。テニス以外の利用方法はないので、とりわけ難しいというのと、近隣にほかの施設があるので非常に難しいとは思いますが、やはり利用促進の方策を考えていただかなければいけないなと思っています。もちろん、値段競争をしていくというのは、一つの方法ではあるんですが、ほかのところから流れてきただけではどうにもできないので、新たにテニス人口を開発していかないと、やはり難しいなというふうに思いますので、今、テニスをしている人たち向けのテニススクールだけではなくて、今、テニスをしていない人向けのスクールも含め、その新規開発をしていかないと、この利用状況の改善は難しいのではないかなという気がしますので、是非そちらの努力もしていただきたいなと思います。

○部会長 委員、テニス人口というのは、今、男子では錦織選手ですか、女子では伊達選手が活躍されたりしていて、テレビとかでもやっていますが、どうなんですか、日本において今テニス人口は。

○委員 難しい質問で、直接的には答えを持っていないですね。

○部会長 突然質問してすみません、わかりました。

○委員 そういう有名な選手が出ると、上がるには上がるんですが、どの種目も。そういった傾向はあるんですけれども、意外と、これから始めますという、やったことありません、という人向けのイベントというのは、そんなにたくさんはない気がするので、今、昔の選手中心に、キッズテニスみたいな形のはやられてはいますが、もっともっとそういうのを利用していかれるといいのではないかなというふうに思います。

○部会長 ありがとうございます。どうぞ。

○委員 テニスというとやっぱりある程度の年齢にならないとやらないですよ。サッカーとは違って。ただ、小さいお子さんの利用なんていうのはあるんですか。

○部会長 どうぞ。

○公園管理課長 一応、これはこととしてございますけれども、プロ選手を小さな子供のコーチにしまして、それこそ先ほど出ました今活躍している男子選手、あの方もやっぱりそういうところで育ったようですけれども、プロ選手による将来のプロ選手を育成できるようなスクールも新たに開催しまして、小さな子どもたち、小中学生を相手に育成していく。これは先ほど委員の新たな愛好者をふやすというよりも、強い選手を育成して、また知名度だとか、そういったものを上げていこうということも兼ねて、開催いたしております。

あと、おっしゃるとおり、平日につきましてやはり女性だとか高齢者の利用が非常に多いスポーツでございまして、普通の施設ですと平日はほとんどスポーツ施設の場合は使われないんですけども、このテニスにつきましては、平日も女性の方々や高齢者による利用がかなりあるスポーツでございまして。

○委員 具体的にこういうふうにしたらいという提案は特にありませんが、利用率、利用者を増やしていくことが一番重要なので、引き続き努力していただければと思います。利用者数と稼働率あたりの数字を見ると、目標値には達していないけれども、前年度に比べると明らかに良くなっているわけですから、この流れで少しずつ状況を改善していくということが大切なのではないかなと思います。

○部会長 ありがとうございます。

今、ご指摘あったように、そういった課題もありますし、その課題に対してどういうふうにしていったらいいかというのは難しい面もあるかと思いますが、管理運営という面では、今の話に出た利用者人数も目標値には達していないものの、前年比2割増となっていること、それからアンケートの結果から見ると、設備面の課題はあるものの、管理運営面では利用者から良好な評価を得ているということのようですし、ひまわりフェスティバルでのテニス大会開催など、自主事業も計画どおり行っているということなどから、やはりこれについても市の出したA評価は妥当というふうに考えたいと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは、6、都市局指定管理者選定評価委員会の意見ですが、先ほど項目ごとにいただいた意見も含め、部会の意見とさせていただきます。

以上で議題3、千葉市蘇我スポーツ公園庭球場（フクダ電子ヒルスコート）の年度評価を終わります。

本日の議題は全て終了しましたので、これをもちまして、平成25年度第1回千葉市都市局指定管理者選定評価委員会スポーツ部会を閉会します。

では、事務局にお返しいたします。

○公園緑地部長 公園緑地部長の岡田でございます。

本日は長時間にわたりまして慎重なご審議いただきまして、まことにありがとうございます。スポーツ施設ということで、特化した施設でございますけれども、利用率のアップ、あるいは利用者満足度ですか、そういうものに向けまして指定管理者を適切に指導しながら、我々のほうも一層工夫してまいりたいというふうに考えております。非常に貴重なご意見、ご指導いただきましたので、今後の管理運営に十分反映させていただきたいというふうに考えおります。

本日はお暑い中、長時間にわたりどうもありがとうございました。